

外国語教育メディア学会（L E T）関西支部中学高校授業研究部会・
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

2018年度 6月例会のご案内

日 時： 2018年 6月10日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： L E T 会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・無料
京都外国語大学より良い英語教育を考える会会員・・・・300円
学生・・・・200円
一般・・・・500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp
鈴木寿一（京都外国語大学） juichisuzuki0011@gmail.com

13：10～ 受付
13：30 開会

平凡から非凡をめざす帯学習

京都教育大学 西本有逸

授業のはじめに行う帯学習。毎時間の積み重ね（平凡）を生徒の力に結実させたいものです（非凡）。質量転換の法則（古い？）。語彙・文法・四技能等について、参会のみなさんと考えます。

途中休憩

「見える化」で始める英語学習～Let's visualize!～

滋賀県立高島高等学校 中西勝弘

新学期が始まって約2ヶ月。中間考査も終了し、生徒の英語学習や理解度の実態もつかめ、先生方は4月当初の授業計画を見直したり、新たな活動の導入や軌道修正を検討したりと、「迷い」が生じ始める頃かもしれません。今年度は、高校1年生でコミュニケーション英語1と英語表現Iを担当していますが、今回については、主として、高校1年生にスポットを当て、私自身の26年間の授業実践を振り返り、3種類のwarm-up活動をはじめ、『リスニング』・『はてなタイム』（グループ別質疑応答）・『ディベートキング』（ミニディベートと雑談を交えた活動）等における「見える化」活動

の成功や失敗の事例を紹介しながら、よりよい授業展開に向けてのヒントを皆さんと考えたいと思います。高校1年生を軸としますので、中学校の英語学習の理想的な最終到達点の確認もできると思っております。最新の、また、珍しい内容ではありませんが、誰にでもできる素朴な活動を見ていただき実践していただきながら、今後の皆さんの授業計画の一助にしていただければ幸いです。

17:00 閉会

会場までのアクセス：

1) 京阪電車利用の場合

- ・淀屋橋、天満橋、京橋からは、特急あるいは快速急行で丹波橋下車、普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（所要時間約40分）。徒歩約8分。
- ・四条からは、普通あるいは準急電車で墨染駅下車（所要時間約15分）。徒歩約8分。

2) JR京都駅よりJR奈良線利用の場合

JR京都駅でJR奈良線に乗り換え、普通電車でJR藤森駅下車（乗車時間約8分）。徒歩約3分。

3) 奈良方面より近鉄電車利用の場合

西大寺にて快速または快速急行に乗り換え、丹波橋下車。京阪本線普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（乗車時間約40分）。徒歩約8分。

お願い： 最近、メールアドレスを変更される方が増えておりますため、案内をお送りしても100名分以上が戻って来ます。今後、メールアドレスを変更される場合は juichisuzuki0011@gmail.com までお知らせください。